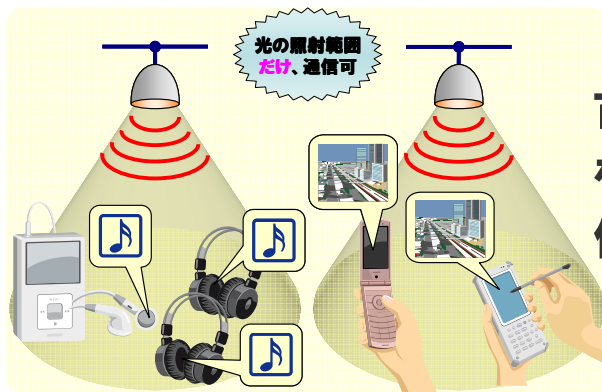


照明光に新しい付加価値を提供する

可視光通信システム



可視光通信技術は、人の目に見える光を高速に点滅させることにより、情報を伝達する通信技術です。

照明(LED)に付加価値(通信機能)を提供

地球温暖化ガスの90年比25%の削減が国際的な公約となり、企業や個人のレベルでできる省エネルギー施策の一環として、既存照明からLED照明への置換えが始まっています。

LEDは、高寿命かつ低消費電力という大きな特徴に加えて、高速での点滅制御が可能、という特徴を持っています。これを利用し、光の点滅情報をデジタル信号に置換えることにより、「LED(照明器具)」の付加価値として、「無線通信機能」を実現することが出来ます。

可視光通信システム実現への取組み

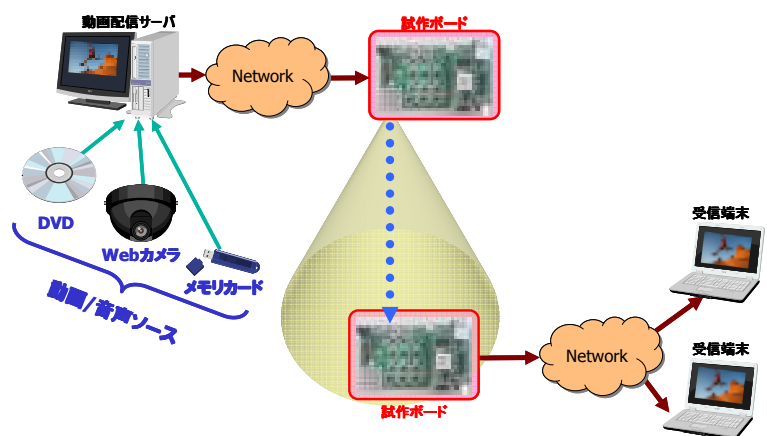
可視光通信により、省エネ/高寿命が特徴のLEDが、光るだけでなく、「今だけ、ここだけ」の情報を発信する通信装置の機能を併せ持つことが可能となります。

弊社では、この技術を『人と地球にやさしい情報社会』の実現手段の一つと捉え、長年培ってきた通信システムのノウハウを活かして鋭意試作開発に取り組むとともに、実用化、商用化に向けたアプリケーションの御提案などを進めてまいります。

特徴

その名の通り、「目に見える光」を利用する可視光通信には、以下の特徴があります。

- ★ 電磁波の影響がなく、人に優しいIT環境の提供が可能
- ★ 通信可能範囲が視認できるため、セキュリティ性が高い
- ★ LEDの利用により、高速なデータ通信が可能
- ★ 照明光を利用し、環境・景観に優れたシステムの構築が可能



試作ボードによる動画/音声配信システム 構成例

お問い合わせは、下記へ

日本電気通信システム株式会社
営業本部・ES営業部 (担当:坂本・堀江)
TEL:03(5232)6287 FAX:03(5232)6360

NEC通信システム
<http://www.ncos.co.jp/>